

2019.6.13

デートDV

防止啓発セミナー

『デートDV防止スキルを学ぶ』

講師：上野 淳子さん
(四天王寺大学
人文社会学部准教授)



平成31年度 デートDV防止啓発セミナー
(兼 教職員さんかく講座第1回)

『デートDV防止スキルを学ぶ』

◆平成31年6月13日(木)
受付 14:00~

14:30~16:30

講演『デートDV防止スキルを学ぶ』
講師 上野 淳子さん
(四天王寺大学人文社会学部准教授)



◆県立男女共同参画センター
大ホール
(JR近江/稲野河より徒歩10分)

◆参加対象者
教職員、保護者、関係機関職員、
青少年育成に関わる人、
一般市民

◆参加無料

◆申し込み締切

6月7日(金)

◆主催 滋賀県・滋賀県教育委員会

◆上野 淳子さんプロフィール◆

四天王寺大学人文社会学部 准教授
修士(人間科学)、学校心理士、大阪大学大学院人間科学研究科
修士後期課程修了。
教育心理学、センター心理学の観点から、デートDV被害の発生
や生起メカニズム、予防教育に関する研究を行っている。
著書に『学びを人生につなげる実践心理学』(教育出版社)、
『アクティブラーニングで学ぶセンター 現代を生かすための
12の実践』(ミネルヴァ書院)、『センターの心理学ハンドブック』
(ナカニシヤ出版)など。

申し込み・お問い合わせはこちらまで

滋賀県立男女共同参画センター

〒523-0891 滋賀県近江/稲野河町90-4

TEL: 0748-37-3751

FAX: 0748-37-5770

E-mail z-net@orefahisai.co



G-NET じーねっと
滋賀県立男女共同参画センター

デートDVとは…

恋人同士の間に生じる暴力
(Dating Violence)



DV（ドメスティックバイオレンス：配偶者間で起こる暴力）につながる可能性が高く、虐待やいじめとも関連する

<DVとデートDVのちがい>

DV防止法の
適用外

小中高生も
被害者・加害者に
なり得る



プライベートな関係
かつ固定的でない
関係のため
気づかれにくい

デートDVにあたる 行為

- ①身体的暴力
- ②性的暴力
- ③精神的暴力

「好き」の強さ＝
「束縛」の強さ
というあやまった
認識が加害や被害
を生む

▶脅迫

(例) 危害を加えると脅す
死ぬと脅す

▶束縛

(例) ・他者とのつきあいを制限する
・行動を監視する
・携帯や交友関係の
チェック など

▶軽侮

(例) ・馬鹿にする
・ののしる など

デートDVを考える際の の注意点①

- 暴力とは



暴力行為によって形成、維持される
支配—被支配関係（伊田、2010）

暴力とは見なされにくい、たいしたことがないような行為でも支配—被支配関係が成立したなら、それは暴力である

行為だけでなく、
関係に着目を！

デートDVを考える際の の注意点②

- 加害者＝男性、被害者＝女性とは限らない。
- 国内外のデートDV実態調査では、身体的暴力と精神的暴力は男性の方が受けている、という結果が多い。
- 男性の暴力被害は女性よりも軽視されがち

固定的な性別イメージにとらわれていませんか？



ジェンダー（社会的・文化的に作り出された性別）

男のくせに暴力を受けるなんて弱いやつだ！

女はだまって男についていくのがかわいい女

男は守る、女は守られるべき



これからの防止教育 のために

- 生徒が主体的に学べる内容
アサーショントレーニング
…相手の気持ちを大切にしながら、
自分の気持ちをきちんと伝える練習
- 定期的・長期的な教育
小学校高学年から高校、大学まで
- 『潜在カリキュラム』の見直し
 - ▶デートDV防止の視点をもった
教員の育成
 - ▶性別にかかわりない多様性に配
慮した教育活動

教育の力は大きい！

定期的（くり返し）な
児童生徒が**主体的**に学べる**長
期的**な取組により、暴力への
認識が高まります。デートDV
を防止することは、将来のDV
を防ぐことにもつながります。
また、暴力に敏感になること
で自分だけでなく、友人など
を暴力から助けることもでき
るのです。



上野 淳子さん
（四天王寺大学人文
社会学部准教授）